

令和6年5月14日  
午前10時

## 一関市地域おこし協力隊交流会を開催します

### 1 目的

市内に着任した地域おこし協力隊の相互交流の機会を作り、今後、隊員同士などで相談しやすい関係性を築く。

2 日時 5月17日(金) 午後2時から午後5時まで

3 場所 一関ヒロセユードーム(一関総合体育館) 第一会議室

4 対象 着任済みの地域おこし協力隊および地域活性化企業人(計20人)

### 5 内容

時間	内容
13時45分~14時	受付
14時 ~14時15分	開会、地域おこし協力隊サポート事業についての説明
14時15分~15時	参加者自己紹介
15時 ~16時	休憩・集合写真の撮影など(遊水地へ移動) ※R6募集用集合写真
16時 ~16時50分	交流ワークショップ(テーマ:自分のできること、やりたいこと)
16時50分~17時	講評・アンケート
17時	閉会

### 6 その他

市が新規事業として実施する「令和6年度地域おこし協力隊サポート業務(別紙参照)」の事業として、受託者である一般社団法人いわて地域おこし協力隊ネットワークが実施する。

問い合わせ先 一関市役所  
〒021-8503 岩手県一関市竹山町7番2号  
まちづくり推進部 交流推進課  
課長補佐兼移住定住係長 松谷 俊克  
移住コーディネーター 千葉 霞  
電話:(0191)21-8194 FAX:(0191)23-4850  
メールアドレス:koryu@city.ichinoseki.iwate.jp

地域おこし協力隊・地域活性化起業人 一覧 (交流会対象者)

1 令和4～5年度に決定(着任予定含む)の協力隊

番号	所属課	業種	人数	雇用区分	隊員名	交流会対象者	任用時期
1	政策企画課	D X 支援員	1	会計年度	工 藤 達 也	○	R6. 3～
2	交流推進課	空き家バンク運用、空き家活用	1		松 尾 美 沙 樹	○	R5. 10～
3	農政推進課	ニューツーリズム推進体制整備	1	ニュー ツーリズム	佐 藤 匠	○	R6. 3～
4	林政推進課	自伐型林業移住者育成支援事業	3	個人委託	加 藤 純	○	R5. 7～
					丸 谷 誠 司	○	
					丸 谷 留 奈	○	
5	観光物産課	観光地域づくり活動支援事業 (アウトドアコーディネーター)	2	ハルノ企画	久 次 米 晃 輔	○	R6. 1～
					李 在 鐵	○	R6. 3～
6			1	観光協会	星 野 映 子	未着任	R6～ (調整中)
7	花泉支所 産業建設課	観光地域づくり活動支援事業	1	ハルノ企画	高 橋 文 裕	○	R6. 1～
8	千厩支所 産業建設課		1		遠 藤 桜	○	R6. 2～
9	東山支所 産業建設課		1		佐 藤 萌 香	○	R6. 4～
10	東山支所 産業建設課		1		中 村 勝 也	未着任	R6. 6～
11	室根支所 産業建設課		1		青 木 拓 也	○	R6. 1～
12	藤沢支所 産業建設課		1		深 澤 美 咲	○	R5. 10～
13	大東支所 産業建設課	農村地域づくり活動支援事業	1	会計年度	竹 谷 直 起	○	R5. 3～
14	川崎支所 地域振興課	地域資源活用支援事業	1		木 森 颯 斗	未着任	R6. 6～
15	骨寺荘園室	地域活動サポーター	1		青 西 靖 夫	○	R6. 3～
16	工業振興課	企業D X 推進事業 (計10人：R5年度3人、R6年度7人)	3	デジラボ 一関	荒 牧 健 人	○	R5. 12～
					澤 田 昌 平	○	R5. 12～
					山 川 智 美	○	R6. 4～
			21				18

2 【その他】地域活性化企業人

番号	所属課	業種	人数	雇用区分	隊員名	交流会対象者	任用時期
1	観光物産課	地域活性化起業人 (外国人観光客向け商品造成)	1	合同会社 EXNOA	岡 宮 道 生	○	R5. 10～
2	工業振興課	地域活性化起業人 (市内企業D X 推進)	1	デジラボ 一関	堀 内 大	○	R5. 11～
			2				2
			23				20

## 令和6年度一関市地域おこし協力隊サポート業務の概要

### 1 目的

当市に着任している地域おこし協力隊（以下「協力隊」という。）などの日々の活動支援及び任期終了後に隊員の市内への定住、併せて、協力隊を受け入れる担当課や関係団体などの受け入れ体制の強化を図る業務を円滑かつ効果的に行うため業務を委託するもの。

### 2 受託者

一般社団法人いわて地域おこし協力隊ネットワーク

代表理事 高野嘉明（葛巻町地域おこし協力隊OB）

所在地：岩手郡葛巻町第20地割56番地

登記日：令和4年1月20日

ビジョン：「いわての協力隊が活動しやすい環境を作り、それぞれの隊員が幸せに生きる道を見つける。」

その他：・ 地域おこし協力隊OBOGで組織している法人。

- ・ 県（本庁、振興局）や市町、他県の協力隊募集などに関連する業務を受託するほか県内の地域おこし協力隊の交流会などを実施している。

### 3 実施期間

令和6年5月1日から令和7年3月31日

### 4 業務範囲

(1) 協力隊の活動や生活に関する日々の相談業務

- ・ デジタルツールを使っでの常時相談受付、個別対面相談、起業相談、OBOGとのマッチングなど

(2) 協力隊と地域住民とのつながりづくりに関する業務

- ・ 年2回のイベント実施など

(3) 協力隊向けの研修会の企画・運営

- ・ 年2回の研修会の実施など

(4) 協力隊などの交流会や連携ミーティングの実施

- ・ 2か月に1回の交流会や連携ミーティングの実施など

(5) 市の担当職員や受入団体などを対象とした研修会の実施

- ・ 年2回の研修会の実施など